

一詩ノ格調ヲ注ス此詩比
 宋調ナリ宋調ノ詩ニ見テ
 領聯ト結聯ト難アリ首聯ト
 頸聯ト六六ナリ

一領聯ノ難ト云ニノ難アリ

方外友尋老境来此一句不
 成語ナリ其子細境字三種ノ
 差別アリ一種ハ村境邊境ノ類

鄰國ノサカイメノナリ一種ハ寂
 寞無人ノ境仙境ナリ類ニシテ

處所ノ義ナリ一種ハコノ老境ノイ
 老境ト云老境ト云處所アルニ非ス

年老ハ耳自ニ衰ハ精神モ衰ニヨリテ
 人事ヲ省キ名利ヲ薄クシテ少壮ノ

時ト各別ニナリキ別ノ境界ニ出ス
 ヤウナルニハ是ラ可ノ境界ト見立テ

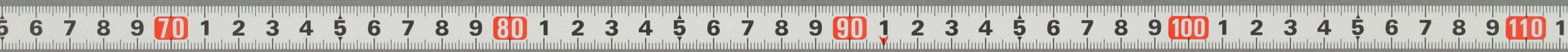
老境ト稱スルナリ實ニハ老境ト云處
 所アルニ非ス詩文ノ佳境妙境禪ノ

ハ境界ト云ヤウ老境字ノ意ナリ
 サレハ方外友尋老境来ト云句語

意ナシサレナリ是一ノ難ナリ

次ニ老境ト云語因中ト云語對偶甚

疎ナリ尤詩ニ必シク見テ



疎ナリ尤詩ニ必シテ對偶ヲ親切ニスルハ
非ズ特ニ親切過テ合掌對ニテハ嫌フ
ナリサレバ字ノ輕重ヲ揣摩ノ對ハ
疎ニヤウニテモ輕重ノ銖兩モ老ハ又ウニ
テ下律詩ヲ律詩ト名ツル所以ナリ
輕重ノ吟味第一ナルハ老境ト閑中ト
閑字重シ殊ニ一聯ノニラミヲ尋人閑
方外閑中ト云閑外中ノ文字ニラミ合テ
同様ノ字面ナレバ老後トイハズノ
不叶也ナリ方外文於老後親ト改テ
真淳ノ韻多押スル句意モ對偶モ皆難
アルニキナリ

一 結聯ノ難ト云ハ意趣ノ難ナリ

語到意不到凡云ツヘシ總ノ結聯ハ
一首ノ全篇ヲククリ合セテ結トムル
モノナリ此詩ノ全篇ヨリ題ヲ
照メ作り玉ヘシ第七句春風到
處皆春色ト云句ニ至テ意趣轉シ
タルナリ轉シタルハナリテ全篇ヲク
合スル處薄キスヘ此句ハ夕ラキタル面白キ
句トシテ却テ出物ニナリテ贅疣ノ如シ
其子細春風到處皆春色ト云句
皆字字眼ニ力量極大ナリ一花
開知天下春一葉落知天下秋ナリ
云ル意ナリサレバ造化ノ外ナキコト云テ

開知天下春一葉落知天下秋ナト、
云ル意ナリサレハ造化ノ外ナキコトヲ云テ
底意ハ或ハ王化ノ外ナキヲモシ或ハ
禪意ハ法界ノ平等ナルヲモ云ヘシ
シカルコト三四句ニ云ル人向方外閑中
先後モ一併ナル意ニ轉シテツクリカクシ
シカハ全篇ノ語勢ニ抑揚與奪ノ
作用アル轉ニ様ナリ 如クモ轉スル
ナルホド作者ノ手段ナク難ニ非ヌ無理ニ
非ヌ只第八句ノ靜着林花取次
開ト云句アリカナキユヘ第七句ノ
轉意ヲ云サヘ留メテ全篇ヲクリ合ス
年假ナキユヘ第七句ノ父ラキアリテ面
白キ句却テ贅疣ト志ナリ 是全
篇ノトリナヤマヤウノ上ニ難ナリ

右八家調ノ詩ノ上ニ就テ論テ右ノ
如シ右ノ処共會得ス宋調ノ詩ノ
上ニテ無瑕ノ玉ナルニ若ヌ唐調ノ上ニテ
云ハ全体詩ノムシ各別ナリト知シ

此詩評今後園荻生氏武卿家所藏
俵翁手澤之書也余以通家故借而
寫之而所評之詩不知何人之作焉然
發揮後學之一端實可珍也所騰寫
大抵摸擬先生之手澤云

文政五壬午仲夏十有八日

雅誌

大抵摸擬先生之手澤云
文政五年仲夏十有八日

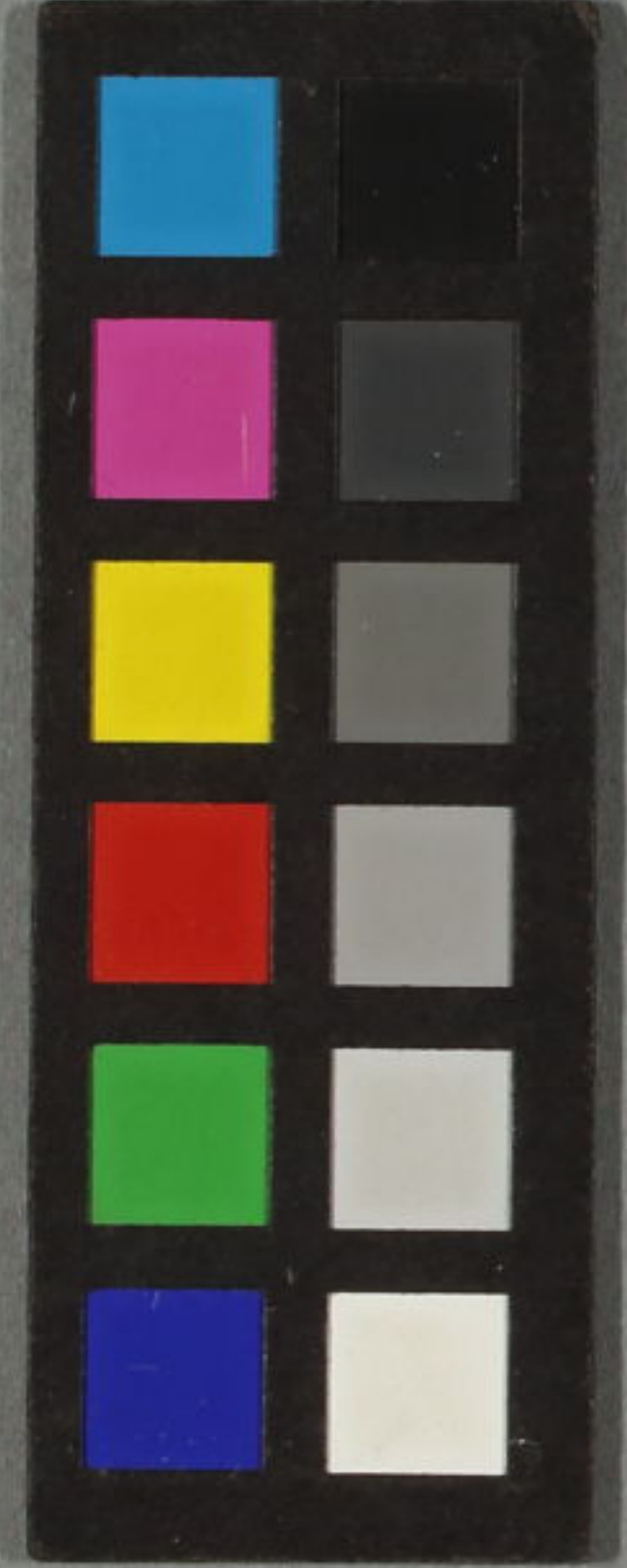
雅誌

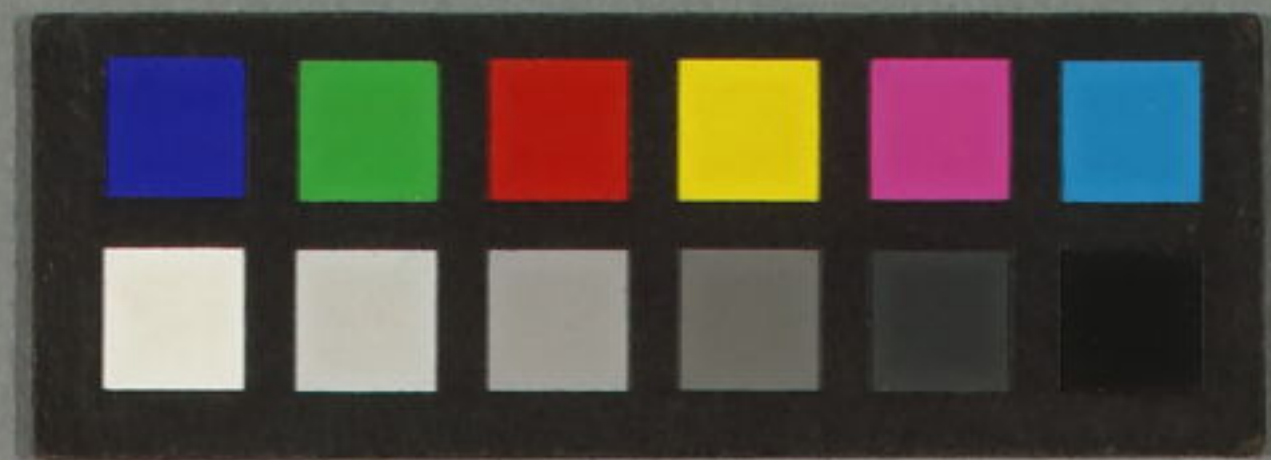
原書唐紙一帖而式師乃一男今以^糊紙五枚_以寫之

原書唐紙一切而~~畫~~式御乃一男今^糊紙五枚以字之

詩評

服部文庫
イ 17
2373





417
2315



一
清
各
圖
之
主
上
又
此
乃
已



詩評

服部文庫

117

2373